



八重瀬町

あなたと議会をむすぶ

議会だより

第66号



雄飛川クリーンアップ作戦 川辺のごみ拾いをする参加者の皆さん

- 令和4年第3回・第4回臨時会・第5回定例会他 …… 2P ~ 4P
- 一般質問 …… 5P ~ 19P
- 編集後記・その他 …… 20P

令和4年8月

◆発行：八重瀬町議会
◆編集：議会広報委員会
電話 (098) 998-2201
FAX (098) 998-8256
E-mail gikai@town.yaese.lg.jp
<http://www.town.yaese.okinawa.jp/>

〒901-0492 沖縄県八重瀬町字東風平1188番地

令和4年 第3回臨時会 第4回臨時会 第5回定例会 議事報告

八重瀬町議会は、4月27日に第3回臨時会、5月27日に第4回臨時会、6月9から17日までの9日間の日程で第5回定例会を開催した。第3回臨時会では、指定管理者の指定、令和4年度八重瀬町一般会計補正予算、第4回臨時会では、八重瀬町条例の一部改正について審議された。

第5回定例会では、副町長の選任、令和4年度八重瀬町一般会計補正予算、選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定を含む八重瀬町条例の改正及び廃止、工事請負契約及び変更、備品購入契約の締結、常任委員会の付託となった陳情等について審議された。一般質問では15名の議員が登壇した。

第3回臨時会（令和4年4月27日 1日間）**【議案第42号】指定管理者の指定（八重瀬町戦争遺跡公園）について（賛成全員可決）**

提案理由：本施設の観光活性を図るための指定管理者の指定。

施設の名称：八重瀬町戦争遺跡公園

指定管理者の名称：一般社団法人 八重瀬町観光物産協会（八重瀬町字具志頭659番地）

指定期間：令和4年5月1日から令和7年3月31日まで

【議案第43号】指定管理者の指定（八重瀬町観光・地域交流宿泊施設）について（賛成全員可決）

提案理由：本施設の観光及び地域交流を図るための指定管理者の指定。

施設の名称：八重瀬町観光・地域交流宿泊施設

指定管理者の名称：一般社団法人 八重瀬町観光物産協会（八重瀬町字具志頭659番地）

指定期間：令和4年5月1日から令和7年3月31日まで

【議案第44号】令和4年度八重瀬町一般会計補正予算（第1号）（賛成全員可決）

補正理由：主に新型コロナ関連予算（地方創生臨時交付金事業）による補正。

第4回臨時会（令和4年5月27日 1日間）**【承認第2号】専決処分（八重瀬町税条例等の一部を改正する条例）の承認を求めることについて（全会一致可決）**

提案理由：地方税法の一部を改正する法律の公布に伴う条例の一部改正。

【承認第3号】専決処分（八重瀬町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）の承認を求めることについて

（全会一致可決）

提案理由：地方税法等の一部を改正する法律の公布に伴う条例の一部改正。

【議案第45号】八重瀬町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について（全会一致可決）

提案理由：人事院勧告、沖縄県人事委員会勧告等を考慮し、町職員の期末手当の支給割合を改正するため。

【議案第46号】八重瀬町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について

（全会一致可決）

提案理由：町の一般職員の期末手当の支給割合との均衡を考慮し、町特別職の支給割合を引下げ改正するため。

【議案第47号】八重瀬町議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

（全会一致可決）

提案理由：町の一般職、特別職の期末手当の支給割合との均衡を考慮し、議員の支給割合を引下げ改正するため。

第5回定例会（令和4年6月9日～17日 9日間）**【同意第3号】副町長の選任について（無記名投票 賛成15票可決）**

提案理由：現副町長が、令和4年6月12日に迎える任期満了に伴う選任（再任）。

副町長：石川勝弘（世名城）

【報告第2号】令和3年度八重瀬町一般会計繰越明許費繰越計算書

報告理由：地方自治法施行令第146条第2項の規定に基づく報告。

【報告第3号】令和3年度八重瀬町土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書（全会一致可決）

報告理由：地方自治法施行令第146条第2項の規定に基づく報告。

【議案第48号】令和4年度八重瀬町一般会計補正予算（第2号）（賛成全員可決）

提案理由：主に住民税非課税世帯等臨時特別、子育て世帯生活支援特別給付金のための補正。

【議案第49号】八重瀬町議会及び八重瀬町長の選挙における選挙運動の公費に関する条例の制定について（全会一致可決）

提案理由：公職選挙法改正により選挙公営の対象が町議会議員選挙及び町長選挙にも拡大されたため。

【議案第50号】八重瀬町手数料条例の一部を改正する条例について（全会一致可決）

提案理由：証明書発行の自動交付機の保守サポート終了に伴う自動交付機の廃止のため。

【議案第51号】八重瀬町個人番号カードの利用に関する条例の一部を改正する条例について（全会一致可決）

提案理由：証明書発行の自動交付機の保守サポート終了に伴う自動交付機の廃止のため。

【議案第52号】八重瀬町税条例の一部を改正する条例について（全会一致可決）

提案理由：町民税の減免対象に認可地縁団体を追加、町長の委任規定を加え柔軟な対応を可能とするため。

【議案第53号】八重瀬町都市公園条例の全部を改正する条例について（全会一致可決）

提案理由：都市公園法の改正に伴う設置・管理許可、指定管理に関する規定の追加のため。

【議案第54号】西部プラザ公園施設の設置及び管理に関する条例の廃止について（全会一致可決）

提案理由：八重瀬町都市公園条例へ統合するため、当条例廃止するため。

【議案第55号】富盛中央公園の管理に関する条例の一部を改正する条例について（全会一致可決）

提案理由：八重瀬町都市公園条例改正に伴い、条番号の変更及びただし書きを追加するため。

【議案第56号】 破名城嘉武線災害復旧工事の変更請負契約の締結について（全会一致可決）

提案理由：伐採木及び既設法枠のコンクリート殻処分費増による請負金額の変更。

契約金額：（変更前）60,368,000円 （変更後）61,338,200円

履行期間：令和4年6月20日完了

契約相手：有限会社 山一開発（那覇市繁多川2丁目1番50号）

【議案第57号】 八重瀬町ICT教育強化事業（電子黒板等）の物品売買契約の締結について（全会一致可決）

提案方法：指名競争入札

契約金額：29,568,000円

納入期限：契約締結日の翌日から30日間

契約相手：株式会社 オキジム（沖縄県浦添市字港川458番地）

【議案第58号】 スポーツ観光交流施設整備工事（建築）の変更請負契約の締結について（賛成多数可決 賛14 反1）

提案理由：都市計画法に基づく、開発行為等申請に伴い、関係機関との調整のため時間を要したことによる

工期延伸、工事費の精査に伴う請負金額の変更。

契約金額：（変更前）348,700,000円 （変更後）359,711,000円

履行期間：（変更前）令和4年6月30日完了 （変更後）令和4年7月29日完了

契約相手：（株）協和技研・（株）三大土木産業・（株）山洋開発 特定建設工事共同企業体

（豊見城市字我那覇501番地1）

【議案第59号】 スポーツ観光交流施設整備工事（R3-01）の変更請負契約の締結について（賛成多数可決 賛14 反1）

提案理由：本工事と重複している建築工事が優先となり、芝の発芽育成が完了できないことによる工期の延伸、

工事費の精査に伴う請負金額の変更。

契約金額：（変更前）143,524,700円 （変更後）156,915,000

履行期間：（変更前）令和4年6月30日完了 （変更後）令和4年7月11日完了

契約相手：株式会社 玉新建設（那覇市壺川二丁目13番15号）

【議案第60号】 スポーツ観光交流施設整備工事（R3-04）の変更請負契約の締結について（賛成全員可決）

提案理由：東屋や倉庫の追加発注により、現工期に完了することができないことによる工期延伸期及び請負金額の変更。

契約金額：（変更前）50,292,000円 （変更後）84,579,000

履行期間：（変更前）令和4年6月30日完了 （変更後）令和4年7月29日完了

契約相手：有限会社 南武建設（豊見城市字上田538-3）

【議案第61号】 健康増進機能強化整備工事（R3-01）の変更請負契約の締結について（賛成多数可決 賛14 反1）

提案理由：造成（盛土）において関係機関からの土砂受け入れに不測の日数を要したための工期変更。

契約金額：94,600,000円（変更なし）

履行期間：（変更前）令和4年6月27日完了 （変更後）令和4年8月31日完了

契約相手：株式会社 金城組（那覇市安里45番地）

【議案第62号】 スポーツ観光交流施設備品購入費（R3-05）の物品売買契約の締結について（全会一致可決）

契約方法：指名競争入札

契約金額：11,550,000円

納入期限：令和4年9月26日

契約相手：ヤンマー沖縄 株式会社（宜野湾市大山7丁目11番12号）

【陳情第7号】 女性トイレの維持及びその安心安全の確保についての陳情（全会一致 採択）

付託委員会：総務厚生常任委員会（全会一致 採択）

提出元：女性スペースを守る会 -LGBT法案における『性自認』に対し慎重な議論を求める会

【陳情第8号】 国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する意見書の提出を求める陳情（全会一致 資料配布）

付託委員会：総務厚生常任委員会（賛成多数 資料配布）

提出元：海事振興連盟

【陳情第9号】 島尻消防組合全職員を対象とする給与調査及び給与誤支給早期是正に関する陳情（全会一致 資料配布）

付託委員会：総務厚生常任委員会（賛成多数 資料配布）

提出元：島尻消防組合職員7名

【陳情第14号】 子どもの新型コロナワクチン等、遺伝子に関わるワクチンの個別接種券一律送付の中止を求める陳情

（全会一致 不採択）

付託委員会：総務厚生常任委員会（賛成少数 不採択）

提出元：オンブズママネットワークおきなわ

【陳情第10号】 「義務教育費国庫負担堅持及び2分の1復元」のための意見書採択を求める陳情（全会一致 採択）

付託委員会：経済産業文教常任委員会（全会一致 採択）

第3回臨時会・第5回定例会 令和4年度補正予算一覧

（単：千円）

議案	歳入歳出追加額	歳入歳出減額	歳入歳出の総額	決議
一般会計補正予算(第1号)	133,265		14,673,265	賛成全員可決
一般会計補正予算(第2号)	241,781		14,915,046	賛成全員可決

提出元：沖縄県教職員組合鳥尻支部

【陳情第11号】「30人以下学級早期完全実施」のための意見書採択を求める陳情（全会一致 採択）

付託委員会：経済産業文教常任委員会（全会一致 採択）

提出元：沖縄県教職員組合鳥尻支部

【陳情第12号】園児・小学生・中学生・今を生きる子供時代のマスク着用についての陳情書（全会一致 趣旨採択）

付託委員会：経済産業文教常任委員会（賛成多数 趣旨採択）

提出元：子どもの未来を考えるアンマーの会

【意見書第1号】「義務教育費国庫負担拡充」及び教育条件整備のための意見書（全会一致可決）

あて先：内閣総理大臣 文部科学大臣

【意見書第2号】「30人以下学級の早期完全実施」のための意見書（全会一致可決）

あて先：内閣総理大臣 文部科学大臣

【意見書第3号】「30人以下学級の早期完全実施」のための意見書（全会一致可決）

あて先：沖縄県知事 沖縄県教育委員会教育長

【決議第3号】二級河川報得川、普通河川饒波川の定期浚渫と早期整備の要請決議（全会一致可決）

宛て先：沖縄県知事 沖縄県議会議長 沖縄県土木建築部長

総務厚生常任委員会継続審査

【陳情第24号（令和元年）】「建白書」「県民投票」の尊重を求める陳情（島ぐるみ八重瀬の会）

【陳情第33号（令和元年）】「県民投票」の尊重を求める陳情（島ぐるみ八重瀬の会）

【陳情第8号（令和2年）】日本政府がすみやかに核兵器禁止条約に署名し、国会が批准することを求める意見書の提出を求める陳情（原水爆禁止沖縄県協議会）

【陳情第6号（令和3年）】「核兵器禁止条約への署名と批准を日本政府に求める意見書」を国に提出することを求める陳情（沖縄県民主医療機関連合会）

【陳情第12号（令和3年）】辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について国民的議論を行い憲法に基づき公正かつ民主的に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情（「新しい提案」実行委員会）

【陳情第15号（令和3年）】「核兵器禁止条約への政府の署名と国会の批准を求める意見書」を国の機関に提出することを求める陳情（沖縄平和運動センター）

【陳情第3号（令和4年）】選択的夫婦別姓の法制化を求める意見書の提出を要望する陳情書（選択的夫婦別姓・陳情アクション沖縄）

【陳情第5号（令和4年）】沖縄を再び“いくさば（戦場）”にさせないための陳情（沖縄から基地をなくし世界の平和を求める市民連絡会）

【陳情第15号（令和4年）】介護保険利用料原則2割負担化、ケアプラン有料化、要介護1・2の市町村事業への移行などの制度見直しの中止と、国庫補助を増額し介護保険料高騰を抑え、高齢者の尊厳と生活を守るよう介護保険制度の抜本改善を求める陳情（沖縄県社会保障推進協議会）

【陳情第16号（令和4年）】コロナ特例減免における国費10割負担の復活と市町村における国保料（税）負担の軽減のための支援を求める陳情（沖縄県社会保障推進協議会）

経済産業文教常任委員会継続審査

【陳情第13号（令和4年）】入札及び契約制度価格の適正化等に関する陳情（沖縄県印刷工業組合）

第5回定例会での議案の賛否の状況

議会	種別 番号	事件名	結果	米	玉	豊	砂	金	平	神	宮	神	神	新	神	本	上	神	金		
				増	城	川	川	城	良	谷	城	谷	垣	谷	村	原	谷	城			
				雄	彦	翔	泰	隆	真	秀	勝	信	清	正	良	繁	勝	た	秀		
				二	彦	平	秀	雄	也	明	也	夫	一	春	仁		彦	か	雄		
第5回定例会	議案48	令和4年度八重瀬町一般会計補正予算（第2号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	議案58	スポーツ観光交流設備工事（建築）の変更請負契約の締結について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	陳情59	スポーツ観光交流施設整備工事（R3-01）の変更請負契約の締結について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案60	スポーツ観光交流施設整備工事（R3-04）の変更請負契約の締結について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案61	健康増進機能強化整備工事（R3-01）の変更請負契約の締結について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	—

※その他の議案は全会一致で賛成であった。

可：可決 ○：賛成 ×：反対 退：退場 欠：欠席

—：議長は裁決に加わらない。ただし可否同数の場合のみ表決権あり。

一般質問

令和4年3月22日～25日

一般質問は議員本人の原稿に基づいて掲載しています。



本村 繁 議員

港川遺跡公園設置及び管理について

案内看板設置検討

質問 去った令和4年3月定例会の議案第37号、八重瀬町港川遺跡公園設置及び管理に関する条例の制度

についての審議を終え、公園設置をするのであれば、事前のピーアールが必要条件と思料し、ピーアール工夫を確認した。県道沿いに

港川遺跡公園案内看板はない。見解を伺う。

教育長 港川遺跡公園の案内看板につきましては、

ご指摘のとおり、設置する必要性がありますので、今後、設置に向けて検討してまいりたいと思う。

西部プラザ公園について

ホウライカガミの植栽増考えている

質問

西部プラザ公園は町が県から自然体験公園設置指定の公園である。当初オオゴマダラチョウを呼び寄せるホウライカガミを字当銘近辺に植栽し、よってオオゴマダラチョウを見ることができた。ホウライカガミの植栽は実施しているか。

町長

同公園においてホウライカガミの植栽は行っておりません。専門家に確認したところ、ホウライカガミは挿し木でも可能とのことなので、今後、美化作業員や職員等で苗木の植え付けや挿し木等を行い、増

殖させていきたいと考えている。



以前はホウライカガミがあった植栽

県内教員状況について

東風平小、白川小各1人欠員

質問

最近のマスコミで病欠や特別支援教室増で、臨時教職員が見つからず、県内教員64人不足の情報があり、町内学校の教職員の人数は大丈夫か。

教育長

町内小中学校の教職員の任用は、沖縄県教育委員会が行っているが、東風平小学校で1人、白川小学校で1人の教職員の欠員が現在生じている。

雨天練習場建設に向けて検討できないか

情報収集、調査研究を行っていきたい。



神谷 良仁 議員

質問 プロ野球のキャンプ誘致につながる雨天練習場を建設してほしいという期待が大きい。東風平運動公園内への雨天練習場建設

に向けて検討できないか。

教育長 プロ野球誘致につながる雨天練習場については、将来的に整備の必要性があると考えているが、現在は、具志頭小学校旧体育館の屋内運動場としての活用を検討している。将来的な東風平運動公園内への雨天練習場建設の可能性については、今後、情報収集、調査研究を行っていき

質問 北部のプロ野球を誘致しているドームを見学してきた。運動公園内にあるというのが大前提で、野球場があり、体育館があり陸上競技場がある。その中に屋内練習場があるのが望ましい環境だと痛感した。将来的というのは、どれく

らい先を見込めばいいのか。

スポーツ振興課長 プロ野球のキャンプは、野球場と近い場所が理想であると認識している。現在、町の優先事業で生涯学習拠点施設がある。他にも社会体育館施設においても老朽化が著しく、長寿命化とのバラ



旧具志頭中学校体育館

ンス等も回りながら検討していきたい。具体的に何年とは言えない状況である。

質問 民間に雨天練習場を造ってもらえるPFI方式、今後の情報収集や調査研究の中でやってほしい。

強化チーム等の練習場として誘致する検討は

スポーツキャンプの誘致に必要な調査を行う

質問 旧具志頭村は、ウエイトリフティングのオリンピック選手も誕生し、全国高校総体会場としての実績もある。八重瀬町長杯ウエイトリフティング大会の開催をはじめ。幾多の大会も開催されている。具志頭小学校旧体育館の利用としてウエイトリフティング設備を常設し、将来的には強化チーム等の練習場として誘致する検討はできないか。

経済建設部長 こういうPFI、民間を活用した方法が今後は出てくる。運動公園に關してもスポーツ振興課と協議しながら、今後の研究になると思う。

ツイッターズの推進を図るため、一括交付金を活用し旧具志頭小学校体育館のスポーツキャンプ、スポーツイベントの誘致に必要な調査を行う予定である。ウエイトリフティングのキャンプ誘致についても、必要な調査を行い検討していく。

教育長 今年度、スポー





平良 真也 議員

地域課題について 自治会と協議を

質問 安里コミュニティ
ー 共用施設の利用状況及び第二
次公共施設等総合管理計画
について伺う。

町長 令和3年11月に個
別施設計画策定の為、企画
財政課職員が劣化状況調査
を行い、コンクリートの剥
離や雨漏りなどがある事を
確認している。第二次八重
瀬町公共施設等総合管理計
画の見直しに向けては、自
治会との協議を行い、費用
負担のあり方も含め、建替

え、修繕の検討をしたい。
質問 安里共用施設はパ
リヤフリー化出来ないか伺
う。

総務部長 バリヤフリー
的な修繕という事につい
ては、町としても方法が無
いかというところは、今模
索しており修繕も今確か上
限50万というような補助金
の対応になっているので、
増やす必要があるのかどう
か見直すべき時期にきてい
る。

質問 安里集落内の町道
に於ける道路表示について
伺う。

町長 道路表示には、法
律により交通規制を伴う公
安委員会管轄の表示線と、
交通安全を目的とした道路
管理者管轄の停止を促す法

定外表示線がある。当町道
については、法令により停
止することとされる場所に
該当しないとの事から（停
止線）や（止まれ）の交通
規制を伴う表示線を復元せ
ることは原則出来ないとの
判断に至っている。町とし
ては、ご指摘のあった箇所
について優先度を調査した
上で道路管理者での対応が
可能な方法で安全対策をこ
うじて行きたいと思う。

農業振興に ついて 事業計画の課題解決

質問 肥料や資材等の生
産資材高騰の対策に取組
む考えはないか。

町長 国際情勢の影響を
受けた物価高騰により、農
業分野に於いても大きな影
響があるものと認識してい
るところである。町として
は、国及びJAが肥料に対

する支援を検討していると
のことであり、その動向を
確認した上で、今後の対応
を検討していきたいと考え
ている。

質問 ビニールハウスの
設置の補助事業、資材高騰
による事業費の増大によ
り、施設栽培を飽きられる
農家が出てくる可能性がある
が現状把握とその対策に
取り組む考えはないか。

町長 現状において、資
材価格の高騰で事業費が増
大し、費用対効果の目標を
達成することが困難な状況
となり、事業計画の作成に
苦慮しているところであ
る。今後に於いては県及び
JAと連携し、事業費の低
減及び事業計画の課題の解
決へ向けて対応して行きた
いと考えている。

質問 農家が望む既存施
設修繕・補強のメニューが
無い状態であるが、制度へ
の低減、対策に取り組む考
えはないか。

町長 栽培施設の補強・
改修等による長寿命化は農
業経営の安定化に繋がるこ

とから、これまでの事業の
創設要望してきたところ、
先日（5月31日）栽培施設
の補強・改修に対する事業
の実施について、県の担当
課から通知があった。今後
においては当該事業の詳細
を確認したうえで、県及び
JA等関係機関と連携して
対応していきたいと思う。

質問 農業用水整備に関
する要請受けての対応につ
いて伺う。
町長 本町に於いては、
旧具志頭地域において一部
を除き、国営灌漑は排水が
整備されている。要請のあ
った農業用水が未整備地域
においても国営の灌漑排水
を整備するように国に要請
を行っている。今後も関係
機関と連携して未整備地域
に農業用水が整備できるよ
うに努めていく。





玉城 義彦 議員

介護障がい者と要介護高齢者の入所待ち状況は

約120名が入所待ち

質問 要介護障がい者及び要介護高齢者の入所待ちの状況、入所系のサービス事業所の現状は。

町長 入所の相談があった場合は施設や事業所に直接相談、ケアマネジャー、計画相談員が対応している。入所を希望する方が、直接、施設や事業所へ相談しているケース等が殆どで、町内事業所や施設に独

自で調査を行ったところ約120名の入所待ちを確認している。町内事業所の状況については、独自で調査を行ったところ、人材確保が厳しいと多数報告があった。本町では令和元年度より介護研修を無料で実施するなど、資格取得を促し介護についての理解を深め、興味をもってもらうことで資格取得、人材確保につなげたいと考えている。

質問 入所待ちの間、どのような支援で対応しているのか。

町長 地域生活支援拠点等事業により設置された相談窓口があり、地域にある社会資源を活用し、様々なニーズに対応できるように連携体制の構築に取り組んでいる。対象者に必要なサ-

ビスが提供できるよう、利用計画を作成し、入所待ちの間の支援に努めていく。

要望 事業所が直接窓口になっており、行政の方で直接把握ができていないと思う。急に困った時に、どこに相談に行ったらいいかわからず困るケースもある。普段から応えられるように相談所、窓口の設置をお願いしたい。

農・畜・水産物の学校給食への導入は 農林水産課と協議し検討、提供したい

質問 町の地産地消に対する振興事業は。

町長 地産地消の推進の一環で開催してきた「地産地消まつり」は、豚熱及びコロナウイルス感染拡大の影響を受け3年間開催できない状況にあったが、今年度は開催する方向で進めている。地産地消まつりへの来場者数は、例年4000人を超えており、一定のP

R効果を上げていると思う。今後もJA等関係機関と連携し地産地消を推進していきたい。

質問 農・畜・水産物について、町学校給食への導入状況及び今後の展望は。

町長 JA両支店の野菜生産部会から、毎年ピーマン、インゲンの寄贈をいただいております。学校給食として提供し、児童生徒へ地元産の野菜のPRを行っている。給食センターでの八重瀬町産の使用状況は、ピーマン、オクラ、紅芋、ぐしちゃんいい菜等、地元産の食材を給食に使用している。今後も地元産の農産物を積極的に使用し、地産地消を推進していきたい。

質問 港川の漁業者と話す機会があり、定期的に学校給食に、例えば白身魚を冷凍加工、フライなどの工夫で導入できないかという話が出たが、どのような見解をもってしているか。

学校教育課長 農林水産課とも協議しながら、加工して提供するまでの工程をどういうふうに行うことができるかと

いうことを検討して提供していきたい。

要望 これは農業、漁業の振興にも繋がりますし、地域で美味しいものが取れるということ、農産物がちゃんとあるということは、食の自給率を上げるという点でもとても重要。ぜひ行政の方もマッチングできるような取り組みをして、活性化させてほしい。

地産地消の主な取り組み事例

- 1、農産物直売所の取り組み
- 2、学校給食の取り組み
- 3、病院・高齢者施設での給食の取り組み
- 4、C S A（農家と消費者が連携し、前払いによる農産物の契約を通じて相互に支え合う仕組）の取り組み

その他の質問

- ・町内地域文化行事の現状について
- ・生涯学習文化拠点施設について

質問 学童期における生活習慣病が、沖縄県を問わず全国的に問題視されている。生活習慣病は目に見えた症状がないという特徴があり、血液検査でないと判明しないことがある。学校健診では生活習慣病に関する検査がないため、発病の把握が難しい状況。県内既に自治体として取り組みをしている南風原町、南城市では小学校5年生、中学校2年生を対象に、血液検査で生活習慣病健診が実施

健康福祉について

現在実施している事業
職員体制の状況で検討



神谷 たか子 議員

されている。本町でも実施すべきだと思いが見解を伺う。

町長 生活習慣病は若年化し、住民健診の若い世代でも肥満や高血圧や糖尿病予備軍・コレステロール等の脂質異常症などの異常症が増えている。児童及び生徒の生活習慣病健診は、南部保健所管内では、久米島町・南城市・南風原町が始めている。今後の学童期の生活習慣病健診の事業実施については現在実施している事業や職員体制の状況を見ながら検討する。



災害防災対策について

各自治会・区長町防災
マップ各世帯へ配布

質問 避難所と避難場所の周知はどのように行われているか、また何箇所あるか伺う。

町長 指定避難所13箇所、指定緊急避難場所19箇所。周知につきましては各自治会・区長を通して町防災マップを各世帯へ配布している。また、町ホームページへの記載もしている。

質問 避難所の備蓄はどのようなものが備えられているか、またペットフードも備えられているか伺う。

町長 備蓄食料、保存水等を含めた約29種類備蓄。食糧品等においては町人口5パーセントの3日分備えている。その他避難所で使

用する簡易ベッドや間仕切り等も備えている。ペットフードについては現在備えていない。今後ペットの避難所とあわせて検討する。

八重瀬町観光物産協会について

ふるさと納税基金を活用

質問 本年度4月に八重瀬町観光物産協会が設立され、町民の皆様が期待を膨らませている。魅力ある八重瀬町を発信するためにどのような事業計画プランにしているか。八重瀬町オリジナル観光お土産品、または商品開発について伺う。

町長 商品開発は是非とも必要と考えている。協合理事や会員の皆様と力を合わせて採算性の高いヒット商品ができれば素晴らしい。

い。開発費等はふるさと納税基金を活用し、支援したい。

質問 観光大使任命の考えはないのか伺う。

町長 観光大使任命については、町でも検討しましたが条例制定が必要など、実現に至っていない。観光物産協会にて協会と協議し、八重瀬町のPRできるように、取り組む。

質問 5年に一度の世界ウチナーンチュ大会が今年10月に開催予定。本町はお土産はどのようなものを差し上げる予定か伺う。

町長 今回の世界ウチナーンチュ大会時に来町する八重瀬町ゆかりの方々へのお土産はまだ決定してない。





豊川 翔平 議員

道路補修・修繕、 街灯・防犯灯の設置 要望について

関係各課で検討

質問

字世名城、字高良、

字富盛地区の町民の方々から「道路を補修してほしい」、「街灯・防犯灯を設置してほしい」、「カラスがごみを荒らし困っている」など、多くの意見をいただきました。また意見を頂いた町民の大多数が「どこに、どのように要望を出すのかわからない」というご指摘である。周知の意味も含めて説明いただきたい。

町長

町民からの要望要請については、基本的には

各自治会長・区長を通して総務課へ提出して頂く仕組みとなっている。

質問

沖縄市では「沖縄

市道路通報アプリ」という、道路補修の要望、街路樹が折れているなどの意見が円滑に進められるスマートフォンアプリを導入している。八重瀬町においては「LINE」公式アカウントが開設されているため、運用次第で表題の要望等を迅速に伺うことが可能である。町としての見解を伺う。

町長

八重瀬町公式LINE

の機能拡張で、道路通報アプリのように町民の声を吸い上げるような仕組みを専門とする企業や、導入実績のある市町村より情報収集を行っており、導入の

検討を進めていく。
総務課長 与那原町ではLINEを活用し、各種行政手続きの申請が可能な仕組みとなっているので、本町においてもすぐに取り掛かれる内容だと認識しており、前向きに検討をしていく。

地方税、地方交付税に依存しない財源確保に向けて

町に意識を持つように要望

質問

地方税、地方交付

税に頼らず地方自治体自身が財源確保に向けて「稼ぐ」ということが主流にな

ってきていると思慮する。本町においては広報の広告事業、ホームページのバナー広告などについて実施中と認識している。横浜市においては、前述の広告以外にも納税通知書への広告募集、広告付きバス停事業など様々な広告事業を展開

している。本町の今後の新たな財源確保に向けて地方税・地方交付税以外の動向を伺う。

町長

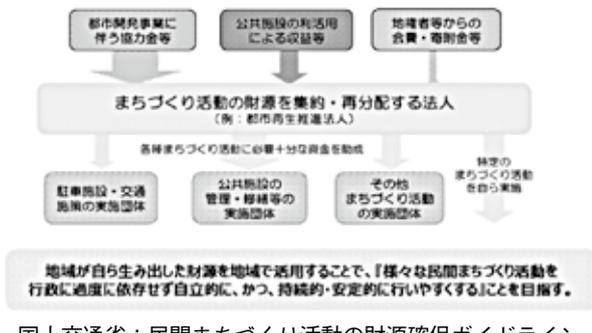
本町の自主財源確保の対策として、「ふるさと納税」に力を入れてい

る。令和3年度の寄付額は5億円を超えており、前年度より「企業版ふるさと納税」の取り組みも開始し、これまでに8件650万円の寄付をいただいた。

要望

「ふるさと納税」は

毎年の安定的な収入ではないので、町として「稼ぐ」姿勢を持つよう要望する。



就学児童のス ポーツ派遣に ついて

水準の維持を要望

質問

過去5年間の実績

教育長

平成29年度から令和3年度の実績として、個人と団体の合計で767件、補助額が2,300万円である。クラブスポーツ活動、小体連、中体連、中文連等の学校教育活動の一環による派遣であれば概ね50%の補助率、企業主催の大会等では概ね30%の補助率となっている。

要望

本町における人材育成、教育の観点からお金が問題となる家庭や児童が現れないよう、現状の水準を維持し、予算縮小や助成率が低下しないよう強く要望する。

その他の質問

- ・施設命名権について
- ・冠水時の災害対策について



神谷 信夫 議員

気候危機を打開して持続可能な成長へ

しっかりと前向きに取り組み

質問

脱炭素化に向けて、省エネ、再エネの推進で雇用の創出、地域経済の活性化や新技術の開発など、持続可能な成長に道をひく。住宅リフォーム時の断熱化への助成はないのか伺う。

町長

本町が実施する住宅リフォーム事業において、断熱化に伴う助成は「省エネ工事改修工事」として助成が可能である。対象工事として総工費が20万円以上の改修工事であること等の条件が必要である。

質問

宮古の来間島では、ソーラーと大型蓄電池を組み合わせて、発電電力100%を自給し成功している。八重瀬町でも沖縄電力と提携し、国の支援をもらって、積極的に導入することは考えられないか伺う。

町長

企業の方でも自治体に様々な働きかけも来ており、町にプラスになることがあれば、しっかりと前向きに取り組んでいきたい。

質問

県庁に大岡環境副大臣がみえたときに、玉城

デニー知事が8年前倒しして、温室ガス削減を約束して、今年度までに26%を実施するといいい、積極的に公用車を電気自動車化に対策をする。そして観光コンベンションビュローの下地会長も、観光を楽しみながら環境に配慮した取り組みに

協力していきたい。この意見に対してどう感じるか伺う。
町長 庁舎の方にも太陽光パネルを設置するのと、東風平中学校にも設置する事業を取り入れている。あと電気自動車も昨年2台導入をした。

具志頭城址公園の周辺を再整備して有効活用を

展望台らしくすることは行政の役目だ

質問

具志頭戦跡公園への進入路は、バスの乗り入れが難しく、不便をきたしており、別の進入路として白水車海老養殖場の道路からの進入が可能か伺う。

経済建設部長

周辺整備も合わせながら補助事業が適用できるものであれば、車海老養殖場からの進入路の検討もできるかもしれない。

質問

公園内にある展望台は殆ど使われていないが、それをリニューアル

して戦争資料館や学習の場所に再整備できないか伺う。

町長

展望台として建設されている。例えば、いま周辺が当時に比べて木が生い茂っているとか、コンクリートの部分的な剥離もあるかもしれないのでチェックして、展望台らしくすることは、行政の役目ですので担当課に見てもらいたい。

質問

具志頭海岸は、以前に海砂が業者によって大



具志頭城址公園 展望台

量に持ち出されたと聞いた。元の砂浜に戻してほしいと地元の人からも言われる。町長として将来、元の砂浜に戻す考えを伺う。

町長

具志頭浜には、以前前砂があったということ、元のきれいな砂浜を復元したいという思いは具志頭の皆さんはじめ、町民多くの皆さんが願うことであると思う。八重瀬町の課題として、そういう方向性に向かっていくと思う。

役場における キャッシュレス化 について

キャッシュレス化を促進する



金城 隆雄 議員

質問 今後どのような取組を行ってキャッシュレス決済比率を上げていくのか伺う。

町長 町内のキャッシュレス決済環境を整備推進するため、「キャッシュレス推進連携協定」を町商工会や琉銀・沖銀・海銀や農協と締結しており、また、町内事業者を対象に「キャッシュレスサービス事業者説明会」を開催している。

質問 町内のキャッシュレス化の動向を調査したことはあるか伺う。

町長 町内の調査を実施したことはない。今後、商工会と連携し調査方法等も含め検討したい。

質問 南城市の自治会で自治会費の納入にキャッシュレス化を実施して大きな成果を収めた事例があるが、それについてはどうか伺う。

総務課長 本町34自治会があるが、キャッシュレス化の導入を行っている自治会はない。新城自治会が自治会納付にTポイントを付与する取り組みを行っている。今後、区長会等でこれらの情報を提供し、キャッシュレス化を促進していきたい。

質問 本町のキャッシュレス決済の事例はどうか伺う。

町長 本町でのキャッシュレス決済は、住民環境課、税務課の証明発行手数料用券売機で5種類の電子マネーが使用できる。また、税金の支払いで3種類のスマホ決済が可能となっている。



住民票の券売機

行政改革・機構改革 について

適宜、組織機構の見直しを行っている

しの有無を含めて検討していく。

質問 職員数は資料で219名となっているが、会計年度任用職員等の数が分からない。各課の人数はどうなっているか伺う。

町長 正職員219名、会計年度任用職員のフルタイム15名、パートタイムが221名、合計236名となっている。

質問 課員の数は多いところで正職員だけで25名、少ないところで3名、任用職員を含めるとそれ以上になる。1人の課長が24名の本職員の業務と複数の任用職員の業務等を把握し、指揮監督するのは容易ではない。課員の総数が多く、業務的にも分割できそうな課において、複数に分ける考えはないか伺う。

質問 認定こども園の設置に伴い、町立幼稚園の廃園が余儀なくされ、最終的には1園のみとなり、教育委員会での職員減となるが、職員定数の見直しは何時を予定しているのか伺う。

町長 本町の職員定数は220名で、その内、教育委員会事務局は58人（現員51名）である。今後、町立幼稚園一カ所への減に伴う定員管理も踏まえ、教育委員会事務局の定数について見直

町長 各課の行政事務において、改善が必要な場合は行政事務改善委員会に置いて、調査、審議して決定している。また、行政事務の効率化、最適化を図るため、適宜、組織・機構の見直しを行っている。

町長

①認知症の人と家

質問 ①「認知症の人と家族の一体的支援」でどのような事を計画しているか伺う。②地域支援事業の体制はどのような状況か伺う。③認知症サポーター養成講座は今まで何回くらい開催し何人受講したか伺う。

認知症の人と家族の一体的支援について

より良い支援に繋がるよう計画していきたい



砂川 泰秀 議員



包括支援センター

族の一体的支援事業については現在取り組んでいる「認知症カフェ」と双方の事業を有効に活用し、より良い支援に繋がるよう計画したい。②認知症地域支援推進員の体制は八重瀬町包括支援センター内に4名配置され今年度新たに2名が研修を受講し増員になる予定。③認知症サポーター養成講座は86回開催され1929名が受講している。

マイナンバー保険証について

専用端末設置し登録手続きを行っている

質問

①マイナンバー保険証の運用方法について伺う。

②本町では何件の申請（発行）があったか伺う。③マイナンバー保険証での資格証明書、特例被保険者証の対応について伺う。

町長

①広報誌や被保険者証の発送の際にパンフレットを同封し、周知を図ってきた。また健康保険課と住民環境課に専用端末を設置し登録手続きの対応を行っている。②マイナンバー保険証の登録状況は248名が登録している。③マイナンバー保険証での短期被保険者証は被保険者の情報がオンライン資格確認等システムで確認できる為、短期被保険者証として現行と同様な取扱いになる。

新型コロナワクチン接種と感染後の自宅療養について

患者の状況確認は沖縄県で行う



マイナンバーの受付

質問

①本町のワクチンの廃棄について伺う。②4回目接種の接種券発送状況を・申請方法・接種方法を

伺う。

③本町の自宅療養中の患者確認の対応について伺う。

町長

①使用期限切れによるワクチンの廃棄はありません。②4回目接種については3回目接種を完了した日から、5ヶ月経過した、60歳以上の方、または、18歳～59歳以下の基礎疾患を有する方、その他、重症化リスクが高いと医師が認める方となっている。

18歳～59歳以下の基礎疾患を有する方の申請方法は、コールセンターへの電話申請、または郵送申請で接種券の発送申請を行う。③患者の状況確認や自宅待機期間の指示や療養施設等の手配、案内等の対応は沖縄県で行う。



与那川線(仮称)の整備はできるか

中長期整備計画はない



神谷 秀明 議員

質問 与那川線(仮称)は国道507号線座喜味交差点より報得川を横断し東風平運動公園の南側中央公民館側の進入路に接続する計画。比屋根町制の時、平成31年度より整備着手することであった。ところが、

今回、東風平運動公園南側の進入路計画は中止になった。伺う。

①与那川線の新しい都市計画マスタープランでの整備計画がなくなっているが、中長期道路整備計画で実施整備は行うか。

②国道507号線の座喜味交差点の十字路化は行うのか。

町長 与那川線(仮称)と座喜味交差点十字路化については、中長期整備計画はない。

要望 十字路化、与那川線整備は、東風平西部地区より具志頭地域、港川方に行く基本路線になり、また東風平のまちづくり発展をもたらす。今後の検討を願う。

饒波川の氾濫対策はどのように行うか

緊急浚渫推進事業



饒波川 若南橋 仲当橋地域氾濫状況

質問

宜次、友寄地区での饒波川氾濫は近年の豪雨で常態化していて大変危険な状況である。饒波川の整備は、豊見城市、糸満市地区まで県管理の二級河川として大きく拡幅された。八重瀬地区饒波川は、普通河川で町管理整備となつ

ている。橋梁、灌漑取水堰等が設置され、また右岸川岸は管理道路もなく土留壁法面崩壊、河川狭隘、河床への草樹木の繁茂状況である。今後の対策を伺う。

町長 緊急浚渫推進事業において、河川断面の確保を目的として草木の伐採及び土砂の浚渫工事を予定しておる。河川の法面については、伐採後の経過を観察しながら、対応を進めていく。

報得川と岡連川の氾濫対策整備進捗について

座名地橋までの用地購入

質問

①報得川の整備進捗を伺う。②岡連川の整備進捗、岡連橋の近隣の給油所への氾濫水の浸水防止が必要と思うが対策を伺う。

新設道路一級町道小城線のバイパス整備について

交通量を勘案検討

町長 報得川は、県への確認で令和4年度は世名城橋下流から座名地橋付近、400メートル区間について用地買収を行うとのこと。

質問

町道小城線の南、当銘12号線間に新設道路建設を要請する。農作業道路がない状況の解消である。以前は、町道を使い農耕を行っていた、また、この件は東風平町の時代に字小城全住民の新設道路建設同意書を町に要請を。
町長 町道小城線のバイパス新設道路について、交通量、道路利用状況の変化を勘案しながら検討していきたいと考える。

下水道整備の見直しは疑問

財政が厳しく変更する



神谷 清一 議員

頭地区の一部を集落排水事業の構想から一旦は個別浄化槽区域へ変更する方針で決定している。

平成27年度に作成した「八重瀬町下水道基本計画」での試算は、東風平地区中心部を単独公共下水道にした場合で約97億円、具志頭地区の一部を集落排水整備事業にした場合で約12億9千万である。

質問 下水道の整備計画や方針はどうなっているか。下水道を整備した場合の財政計画は試算したのか。

町長 令和4年度に見直しを行う「ちゆら水プラン」において、東風平地区中心部を単独公共下水道、具志

質問 財政が厳しく変更するとの答弁であるが疑問である。具志頭の白水地区の集排事業は合併前からの構想であり、具志頭海岸の保全のためにも早急に整備すべきである。12億の事業のうち町負担は12・5%であり、財政の工夫や公共工事の落札率を改善するなど

経費節減も図りながら検討すべきである。

質問 現在の下水道の接続率は、接続率を高めるための施策を考えるべきだ。他市町村では接続する場合に社会資本整備交付金を活用して5万円とか10万円を補助しているが集排事業ではできないのか。

町長 令和4年5月末の接続率は、農業集落排水事



自然保護がもとめられる具志頭浜

業で48・28%、漁業排水事業で49・26%である。接続に対する補助は、工事の事業期間中であれば可能であると聞いている。

地権者が納得する説明を

同意を得た事業は贈与で

質問 集落内には道路の敷地になっている民有地があるが、どのような経緯で未買収用地が発生したのか。地権者の同意なしに道路になっっている所もあるが、町内に未買収用地は何筆あり、相談などは何件あるか。今後はどういう方針で解決していくのか。

町長 経緯については、当時の測量技術や相続の問

題、地域の要請で現況のまま舗装を行った結果、現在の用地が残っている状況が考えられる。町全体で未買収用地が残っている道路は23路線であり、地権者からの相談は令和2年度に16件、3年度は21件である。今後の方針として次の3つの方法で対応している。

- ①補助事業で道路を整備し土地の一部を分筆し個人名義が残っている場合は用地買収を行う。
- ②町の単独事業で道路を整備し土地の一部を分筆もしくは、道路が民地に食い込んでいる場合は、過去の事業内容により土地の贈与又は買収の判断をしている。
- ③その他の場合で字の地権者の同意を得て整備した事業に関しては買収を行っておらず贈与をお願いしている。

その他の質問

※その他に地方創生臨時交付金を学校給食の現材料費や畜産農家の飼料代に活用できないか質問しました。

地域の安心・安全は



米増 雄二 議員

質問 地域の方々から危ない場所や懸念されることを聞く。その様々な懸念が起きる前に対応対策をしていく事が大切だと考える。

質問 具志頭公民館周辺は住宅も多く、地域の子供達の遊び場でもあり、道路幅も広くスピードも出しや

すい生活道で、近くに保育園もあり地域以外の交通量も多く事故の懸念があるが対策が出来ないか。

町長 交通事故が心配される認識している。区長、保育園と相談し看板設置をしていく。

質問 具志頭だけじゃなく町全体の保育園周りを調査し注意喚起ができないか。

民生部長 園の方に働きかけて注意喚起をしていきたいと考えている。

質問 具志頭学童線の生活道も生徒の送迎道路になっており、最近小学生が車と接触したと聞いているが対策が出来ないか。

町長 以前にも字ぐしちやんから交通安全対策の要



ぐしちゃん公民館前の道路

請があり、交通事故が懸念される地域であると認識をしている。現状は、交通安全啓蒙の看板が数カ所設置されているが、再度、安全性にいて調査し安全対策の啓蒙を行っていく。

質問 字具志土地改良区内の具志頭中学校グラウンドに面している具志頭地区5

号線の畑擁壁が倒れそうになって危険な状態であり、多くの生徒の行き来する道路の為、対応対策できないか。

町長 当該事業者に対し改善の要請をし、危険性を理解していただき、改修するとの回答をいただいた。

町公報サービスは

役場へ連絡してもらうことで
配布可能と考える

質問 広報誌やえせ・議会だよりの全戸配布ができないか。

町長 印刷部数は1万100部を予定。自治会加入分8600部は自治会にて配布。未加入世帯で配布依頼があった約1000部はシルバー人材に配布を委託。残りの3300世帯に関してはこれまで同様に配布希望について役場に連絡してもらうことで配布が可能と考える。

質問 全戸配布の予算増はいくらか。

町長 月3万33000部の増刷と配布費用で年間総額308万2000円です。

要望 全戸配布をし、それからいろいろなことを判断してほしい。

その他の質問

- ・ 議会のユーチューブ配信について
 - ・ 開かれた議会実現の為
 - ・ 水道行政について
 - ・ 県水道局の水道供給がでない
 - ・ 観光物産協会について
- 人員は問題ないか



東風平給食センターと具志頭給食センター

給食センター早期新設と労働環境の改善を協議会を設置、広域化を含む新設計画を進める



宮城 勝也 議員

【質問】 町公共施設等総合計画では東風平及び具志頭の給食センターについて「統合を前提に新設計画を策定」と基本方針が示されている。進捗について伺う。

【副町長】 他自治体との広域化で整備する考えであるが、場所や調理方式など検討が必要。一日でも早く協議会を立ち上げて検討していきたい。

【質問】 劣化して欠けている食器が使われている。これで給食を美味しく食べるのができるのか。早急に全て買い替えすべきではないか。

【学校教育課長】 小皿の買い替え、コンテナ1台購入の予算は議決いただいた。その他については計画書を作成し財政課と調整し順次入れ替えする予定である。

【町長】 一斉に替えるから使えるものを破棄するのか、との指摘を受けると思う。教育委員会で必要なものに関して取り換えていく判断で良いかと思う。

【質問】 児童生徒数が増え食数も増えているが、調理職員数は減らされている。適正人数が配置されているか。

【学校教育課長】 募集をしているが応募が無い状況である。

【教育次長】 現場からは、今の人数での調理は厳しいと聞いている。状況を精査し、増員なり対応するよう指示している。

【質問】 センター内の暑さ対策などの労働環境整備も必要では。

【教育長】 令和2年度にスポットクーラー、壁掛扇風機を設置した。老朽化した機材等については計画的に入れ替える予定。

【質問】 第4次行政改革大綱の実設計画ではワークライフバランスの推進、職員定数の適正管理化が謳われているが給食センター職員も該当するのか。

【町長】 当然配慮されてしか

【質問】 「臨時休校中、オンライン授業が行われずプリント学習ばかりであった」

ICT授業が行われていないのはなぜか 支援充実を図る

るべきだと思っている。ちゃんとした環境の中で労務管理されることは当然だ。各部署が状況をしっかりと把握しながら、必要な部分に関しては財政としてしっかり交渉しながら進めていくことが当然だと思っている。これからも注視していきたい。

【質問】 給食だよりで「栄養価を満たした給食が提供できないので給食費の改定について理解と協力を」と保護者に呼びかけている。本町の給食費は他市町と比較して500円ほど低い額ではあるが、どのように対応しているか。

【教育次長】 物価高、燃料費高騰などがあり、コロナ対策臨時交付金を活用して1食あたり250円上乘せ補助している。

その他の質問

と保護者の声がある。ICT授業はどのように行われているか。

【教育長】 教員によって得意不得意があり、学校差・学年差・学級差がある。これらの格差が生じないよう、研修会の実施、ICT支援員等を効果的に活用し、支援充実を図る。

【学校教育課長】 チームを組んで取り組んでいる学校もある。学校間、教職員間で共有させていきたい。

【質問】 体育館や運動場等にもWi-Fi環境が整備されているか。

【学校教育課長】 されていない。体育館は避難場所にもなるため必要だと思われる。設置できるよう進めていきたい。

- ・サッカー場、パークゴルフ場の管理について
- ・町観光物産協会の理事に総務部長が就いていることについて
- ・人事異動、職員配置数の方針について

危険な建物の対策は

早期解決に努力する



新垣 正春 議員

質問 玻名城海岸には老朽化の著しい建物が存する。敷地の所有者として安全及び景観上から何らかの措置を講じるべきではないか。

町長 敷地を転貸している株式会社アコーディアAH02へ施設所有者に対する安全管理及び犯罪防止の問題について書面による指摘を行った。現状は、敷地への侵入防止フェンスが設置され、一時的な対策が

講じられている。早期解決に向けて調整をしている。

無秩序な開発の抑制策を

住民の意向を聞く

質問 都市計画区域外においても無秩序な開発を防ぎ、住民の生活環境を守る施策を講じることは当然である。建築基準法第68条の9に規定される県知事指定の区域を県知事に指定するよう要請し、指定地で建築制限をかける条例を制定す

る考えはないか。

町長 平成23年に策定した「第1次八重瀬町国土利用計画」は10年が経過し、社会状況等が変化していることから、国土利用計画の見直しを行う。その中で住民の意向を調査したのち、建築制限をかける条例を制定するかどうかを判断する。

慶座バンタの整備を

検討していく

質問 町指定文化財「慶座井」の石組みが崩落をしながらまま長年放置されている。修復保存の考えはないのか。慶座バンタとともに観光資源として活用する考えはないか。

教育長 文化財美化清掃委託や美化清掃管理機器の購入を予定している。これまで以上に日常的な保護や



石組みの崩壊が進む慶座

草刈りなどの保全活動を行う。観光資源としての整備・活用については、一括交付金を活用した整備が可能かどうか検討していく。

町長 議員からの指摘をしっかりと受け止め、前向きに取り組めるように頑張っていきたい。

古島線の整備は

事業採択に取り組む

質問 玻名城古島線整備事業はまだ着手できていな

い。その経緯は。

町長 八重瀬第3地区の県営水質保全対策事業で整備する計画である。令和5年度事業採択に向けて取り組んでいる。また、別事業への採択も検討している。

質問 別事業とは。
経済建設部長 南の駅を中心とした観光振興計画の見直しと絡めて、国土交通省の道路改良工事に切り替えることも念頭にある。





上原勝彦 議員

焼却施設及び最終処分場建設について

悪臭課題は具志頭畜産全面移転で

質問 環境影響評価方法書説明会が、港川区及び、町民向けに開催され、区民、町民からの意見等どのような内容が寄せられたか。

町長 焼却施設内で発生する汚水処分、施設証明に起因する航路標識への影響、ごみ収集車からの悪臭問題、煙突の高さの決定の根拠等や道路網の整備や将来の町づくりに対する思いについての意見が寄せられた。

質問 具志頭畜産跡地に焼却施設、最終処分場の2

つの施設を建設する大きな要因は何に機運すると考えられるか。

町長 具志頭畜産の悪臭問題が地域の大きな課題としてあり、具志頭畜産の全面移転による悪臭問題の解決に向け、2つの施設の受け入れが必要である。

質問 具志頭畜産から発生する悪臭公害が約60年続き地域の生活等に大きな悪影響を与えており、これまで行政当局より幾度となく行政指導が行われてきたが、抜本的な改善策に至っ

ていない。もはや長年の課題解決には速やかに全面移転での解決しかないと思うが如何か。

町長 具志頭畜産の臭気の問題については、長年の行政課題として、具志頭畜産環境保全対策連絡協議会を立ち上げ取り組んできたが解決には至っていない状況。そのような中、南部広域行政組合において南部地域のごみ処理の効率化に向け、3清掃組合の一元化による新たなごみ処理施設の建設候補地に公募がだされ、町としては、具志頭畜産の移転による悪臭問題解決と、港川、具志頭海岸を含めた地域の土地利用等の振興に向けてことができるとして、候補地として推薦を行い事業地として決定された。事業地の全面移転は不可欠であり、移転には大きな予算が伴い町単独での取り組みは困難である。今回の焼却施設、最終処分場建設での問題解決しかないかと判断している。

向陽高校中高一貫校に向けた取り組みについて

県教育庁に中高一貫教育導入を要請

質問 子どもたちや保護者等の選択の幅を広げる観点から中学校と高等学校の6年間を接続し、6年間の学校生活の中で計画的、継続的な教育課程を展開することにより、生徒の個性や創造性を伸ばすことを目的として中高一貫教育制度が導入された。向陽高校への中高一貫校の設置の実現に向けた取り組みについて伺う。

教育長 向陽高校への中高一貫教育校の計画について、県知事、県議会議長、県教育長あてに文書で要請している。2021年10月に県議会定例会で採択されており、一定の理解を得られていると考える。県の教育委員会は、県立高等学校編成整備計画において、新たな中高一貫教育校の設置については、既設校の実績

や課題もみつつ、県全体や地域の状況も踏まえて検討するとなっている。これまでの編成整備計画と違って特徴的なことはこれまで以上に中高一貫教育を推進する整備計画となっており、今年4月28日、町長とともに県教育庁の半嶺教育長を訪ね要請を行っている。



中高一貫校化が望まれる向陽高校

4年間ありがとうございました



今期最後の6月定例会を終えた16名の第5期議員の皆さん

訂正とお詫び

議会だより第65号21ページ米増雄二議員の一般質問で、最上段1行目の質問に対し3行目から9行目までの町長の答弁は、米増議員の質問の冒頭文であったため、左記の通りの通り訂正し、町長はじめ、町民の皆様にお詫び申し上げます。

〔誤〕
質問 地域の生活の適正化は

〔町長〕 地域の方々から課題や陳情を受ける。その課題を少しでも解決していく事で町民が八重瀬に「誇り」や「住んでよかった」と思っていただけと考える。

〔正〕
地域の生活の適正化は、地域の方々から課題や陳情を受ける。その課題を少しでも解決していく事で町民が八重瀬に「誇り」や「住んでよかった」と思っていただけと考える。

議会広報常任委員会
委員長 玉城 義彦

編集後記



八重瀬町第5期議会の最後になる6月定例会が終了しました。8月末までに数回の臨時会が開催されるものの、9月には改選された16名の議員で、第6期議会がスタートします。

この4年間様々ありましたが、町民の念願だった老朽化したプールや図書館の改築が、民間の活用を利用した事業で開設に至りました。一方、中央公民館改築については、今後の課題として残りました。

また、豪雨による河川氾濫や土砂崩れについても増加傾向にあり、河川整備、治水等の対策も急を要する行政課題となりました。世界的には新型コロナウイルス感染症、ロシアのウクライナ侵攻等による物価高騰など、町民の生活に大きく影響を及ぼす問題・課題の対応が、次の議会には強く求められると考えています。

町執行部、次期議会が両輪となって、課題克服に尽力し解決することを期待します。

議会広報常任委員会
委員長 玉城 義彦